

PRESS RELEASE

2022年11月29日

入江泰吉記念
奈良市写真美術館

IRIE TAIKICHI MEMORIAL MUSEUM OF PHOTOGRAPHY NARA CITY



メタバース NFT 美術館 MANA Nara City Museum of Photography にて 入江泰吉写真展「古都奈良ー春夏秋冬ー」を 11月30日から翌1月9日まで開催

入江泰吉奈良市写真美術館は、本年度より奈良市と進めているメタバース NFT 美術館の実証実験の一環として、MANA Nara City Museum of Photography にて入江泰吉写真展「古都奈良ー春夏秋冬ー」を2022年11月30日から2023年1月9日まで開催いたします。

日本を代表する写真家の一人である入江泰吉は、故郷の奈良大和路の風景、仏像、行事など約半世紀にわたって撮影しました。入江泰吉奈良市写真美術館は、入江の全作品約8万点を収蔵し、作品をデジタルアーカイブとして保存を進めています。この度、インターネット上の経済圏を持った仮想空間メタバース上のブロックチェーンプロジェクト Decentraland（ディセントラランド）に開設した美術館 MANA Nara City Museum of Photography で入江の作品から厳選した20数点を写真展「古都奈良ー春夏秋冬ー」として展示します。

現在、Web3 で実装されているメタバースは、本展覧会で使用する Decentraland と The Sandbox (サンドボックス) が中心となっています。当館では、双方の開発状況などを考慮し、仮想通貨ウォレットである MetaMask (メタマスク) を保有している人々が参加できる Decentraland で β 版として一般公開することとしました。

これに先立ち、当館は今年 9 月、本展覧会と同じ場所で智弁学園高校写真部とともにメタバース NFT 美術館においてワークショップ形式の展示を行いました。高校野球をテーマに生徒たちが同館スタッフのアドバイスを受けながら仮想空間に見ごたえのある写真展を作りあげ、美術教育におけるメタバースの活用にごたえを得ることができました。

Decentraland 美術館の建物は 3D モデリングによって作成されており、簡単に作り替えることができます。今後、当館ではこの特性を生かして、建築やプログラムなどに興味を持つ学生たちが作成した建物で、写真や芸術に興味を持つ学生たちの展覧会を実施するなど、これからの担う世代に美術館ならではの新たな体験を提供する企画を実施していきます。

入江泰吉奈良市写真美術館・館長の大西洋は、「メタバースは黎明期ですが、当館はいち早く取り組むことで美術館として活用していきます。今回の実証実験で、当館の収蔵する入江泰吉の作品を、メタバース NFT 美術館という新たな空間で、遠方の方にも楽しんでいただければと思います。また、来年度もメタバースと 3D モデリングのさまざまなワークショップを実施し、未来を担う学生達に美術館ならではの体験をしていただきます」と述べました。

また YouTube にて配信している動画内容の音楽は自動生成 AI にて作曲されています。



◆メタバース NFT 美術館 入江泰吉写真展「古都奈良一春夏秋冬」概要

○会期： 2022年11月30日（水）～2023年1月9日（月・祝）

○会場： MANA Nara City Museum of Photography

（Decentraland 座標 35.10、36.10）

○主催： 奈良市、一般財団法人奈良市総合財団、入江泰吉記念奈良市写真美術館

○協力： 株式会社 date

○アクセス： <https://decentraland.org/>（座標 35.10、36.10）にて

PCのみ入場できます。

○You Tubeにて動画配信

https://www.youtube.com/@naracmp_

（11/30、入江泰吉記念奈良市写真美術館 HPにて公開）



お問い合わせ： 入江泰吉記念奈良市写真美術館

Tel: 0742 - 22 - 9811 E-mail: info@naracmp.jp

〈広報用画像〉



